# 編修趣意書

（教育基本法との対照表）

| ※受理番号 | 学校 | 教科 | 種目 | 学年 |
|---|---|---|---|---|
| 104 - 204 | 小学校 | 道徳 | 道徳 | 3 |
| ※発行者の番号・略称 | ※教科書の記号・番号 | ※教科書名 | | |
| 2　東書 | 道徳312 | 新編　新しいどうとく　3 | | |

## ❶ 編修の基本方針

# 「心の力持ち」になろう！

急激に変化する世界の中で、児童には、自らの手で未来を切り拓（ひら）く力が求められています。その基盤となるのは、自分を見つめ、他人を思い、社会と関わり、生命や自然を尊ぶことができる「心の力」です。その力は、これまで道徳教育が大切に育んできたものであり、教育基本法の第２条に記された、教育の目標とも重なります。

わたしたちは、教育基本法の教育の目標に示された「心の力」を育むため、次の３つの方針に沿って教科書を編修しました。

３年の表紙と巻頭詩では、「心の力」として「気もちをかんじる、ちから。」を描写しています。

方針

**1**
豊かな
道徳性を育む、
地に足のついた、
確かな教材

**2**
現代的な課題に
目を向けた、
教材や
ユニット編成

**3**
学びを広げる、
多彩な
QRコンテンツ

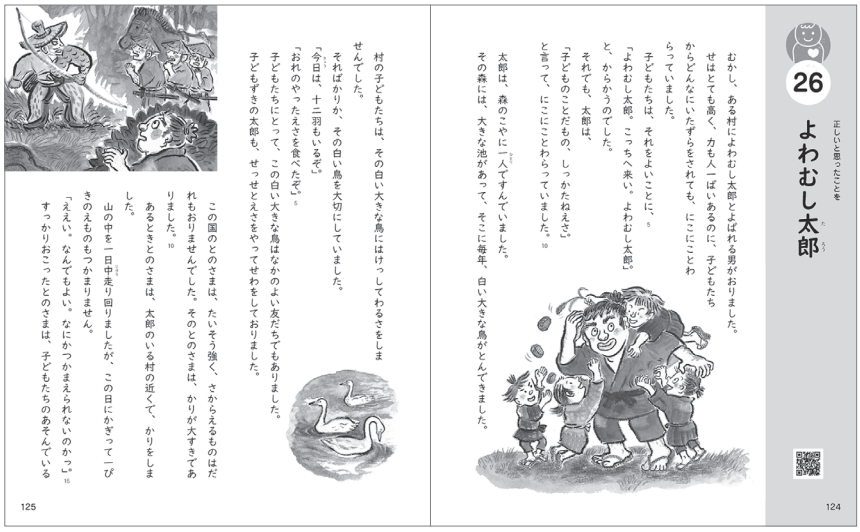
方針 1

# 豊かな道徳性を育む、地に足のついた、確かな教材

## 道徳的価値に迫る、確かな教材

道徳科の教科書で大切なのは、子どもの心に響く教材です。今を生きる子どもたちが、道徳的価値について深く考えることができるよう、慎重に文章を選び、共感を呼ぶ質の高い挿絵をつけ、丁寧に教材をつくっています。

p.124・128「よわむし太郎」



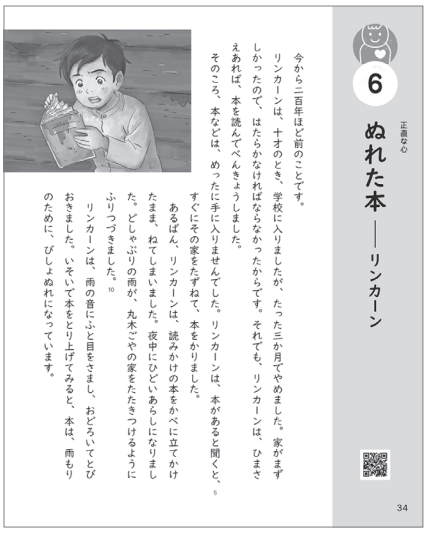
26 正しいと思ったことを

よわむし太郎

むかし、ある村によわむし太郎とよばれる男がおりました。
せはとても高く、力も人一ばいあるのに、子どもたちからどんなにいたずらをされても、にこにことわらっていました。
子どもたちは、それをよいことに、
「よわむし太郎。こっちへ来い。よわむし太郎。」
と、からかうのでした。
それでも、太郎は、
「子どものことだもの、しっかたねえさ。」
と言って、にこにことわらっていました。
太郎は、森のこやに一人ですんでいました。
その森には、大きな池があって、そこに毎年、白い大きな鳥がとんできました。

村の子どもたちは、その白い大きな鳥にはけっしてわるさをしませんでした。
それればかりか、その白い鳥を大切にしていました。
「今日は、十二羽もいるぞ。」
「おれのやったえさを食べたぞ。」
子どもたちにとって、この白い大きな鳥はなかのよい友だちでもありました。
子どもずきの太郎も、せっせとえさをやってせわをしておりました。
この国のとのさまは、たいそう強く、さからえるものはだれもおりませんでした。そのとのさまは、かりが大すきでありました。
あるときとのさまは、太郎のいる村の近くで、かりをしました。
山の中を一日中走り回りましたが、この日にかぎって一びきのえものもつかまりません。
「ええい。なんでもよい。なにかつかまえられないのかっ。」
すっかりおこったとのさまは、子どもたちのあそんでいる

p.34・36「ぬれた本 ――リンカーン」



6 正直な心

ぬれた本 ――リンカーン

今から二百年ほど前のことです。
リンカーンは、十才のとき、学校に入りましたが、たった三か月でやめました。家がまずしかったので、はたらかなければならなかったからです。それでも、リンカーンは、ひまさえあれば、本を読んでべんきょうしました。
そのころ、本などは、めったに手に入りませんでした。リンカーンは、本があると聞くと、すぐにその家をたずねて、本をかりました。
あるばん、リンカーンは、読みかけの本をかべに立てかけたまま、ねてしまいました。夜中にひどいあらしになりました。どしゃぶりの雨が、丸木ごやの家をたたきつけるようにふりつづきました。
リンカーンは、雨の音にふと目をさまし、おどろいてとびおきました。いそいで本をとり上げてみると、本は、雨もりのために、びしょぬれになっています。

長い間、多くの子どもたちと先生がたに親しまれてきた珠玉の教材を、新たに選び出し、掲載しています。

継続して掲載している教材の挿絵を、時代に即して、適宜新しくしています。

## 1時間の学習の流れがひと目でわかり、柔軟に活用できる、シンプルな教材構成

### ❶〈学習へのなげかけ〉

その教材で、「みんなと考えたいこと」です。「めあて」として活用することもできます。

### ❷〈発問例〉

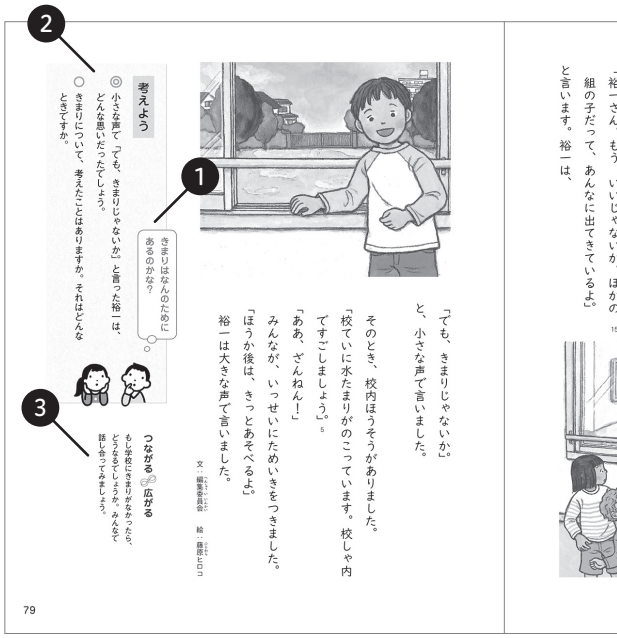
指導法に合わせ、柔軟な授業展開ができるよう、掲載する発問を2つに絞っています。

◎▶その教材の中で、道徳的価値にもっとも迫ることができる中心的な問い。

○▶これまでの自分を振り返り、自分の心を見つめ、これからの生き方に生かしていくための問い。

### ❸〈つながる・広がる〉

他教科等の学習とつなげたり、普段の生活に広げたりできます。



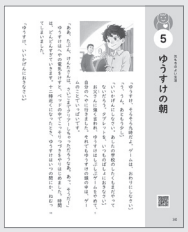
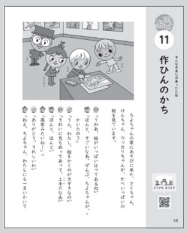
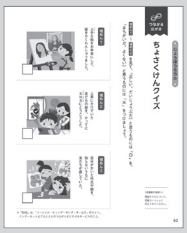
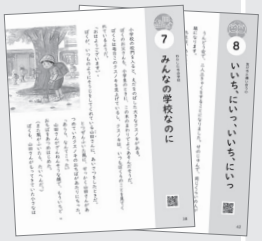
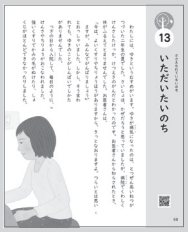

p.77-79「きまりじゃないか」

方針 2

# 現代的な課題に目を向けた、教材やユニット編成

## 教育活動全体で課題に向き合う、５つのユニット

道徳科の学習で扱う「教材」を要として、他教科等の学習活動や地域や家庭での活動を意識したコラム「つながる・広がる」を有機的に組み合わせ、現代的な課題に取り組む「ユニット」を編成しました。

| | 扉 | 教材 | つながる・広がる |
|---|---|---|---|
| **安心・安全** p.30-33<br>交通安全、防犯、自然災害など、多様な観点から安心・安全について考えます。<br>※交通事故の多い５月に配当。 | |  | |
| **情報モラル** p.58-63<br>GIGAスクール構想の実現でいっそう重視される、情報活用能力を育みます。<br>※長期休み中のトラブルを防ぐため、７月末に配当。 | いじめ防止に直接関わる<br>３つのユニットには、扉を設けています。 |  |  |
| **いじめ**（いじめの防止） p.37-47<br>いじめを直接的に扱う教材と間接的に扱う教材、いじめに関するコラムを組み合わせ、いじめの防止について多角的に考えを深めます。<br>※学級集団が形成され、いじめの報告が増える６月に配当。 | |  | |
| **いのち**（生命尊重） p.67-73<br>生命の尊さについて、多面的・多角的に考えを深めます。<br>※子どもの自殺件数が増える９月に配当。 | |  | |
| **じぶん**（自己肯定感） p.129-135<br>個人やグループでの活動を通して、自分のよさや可能性を見つめます。<br>※年が改まり、自分を見つめる機会が増える１月に配当。 | | | |

方針 3

# 学びを広げる、多彩なQRコンテンツ

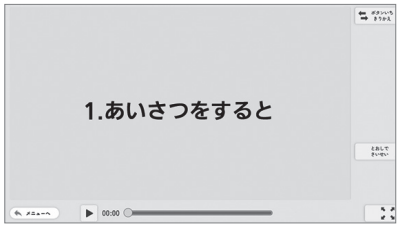
## すべての教材に、QRコンテンツを用意

GIGAスクール構想の実現による、新たなICT環境を活用できるよう、すべての教材にQRコンテンツを用意しました。

教材冒頭のコードから、スムーズにアクセスすることができます。

### 個別最適な学びを支援する

#### ろうどく




教材の文章を、プロの声優の音声で聞くことができます。

#### スライドショー

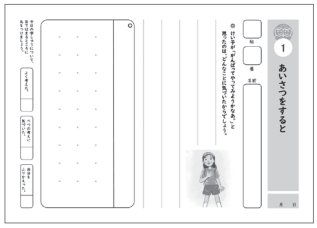
紙芝居のように、場面絵を見ることができます。絵に合わせて朗読音声が流れます。

QRコンテンツを活用して、障害のある子どもや日本語指導の必要な子どもなど、子どもの特性に合わせた教材の提示方法が選択できます。

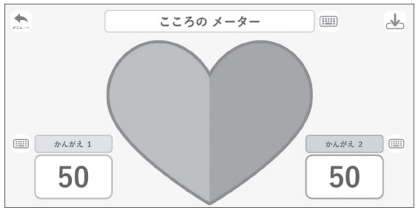
また、事前読みや、家庭での話し合いなど、QRコンテンツを活用することで道徳の学びが、さらに広がっていきます。

### 協働的な学びを広げる

#### デジタルノート



QRコンテンツからワークシートをダウンロードできます。プリントアウトすることはもちろん、さまざまな学習支援ツールに読み込むことで、協働的な学びが広がります。




### 自分の考えを可視化する こころのメーター

巻末に設けた「考えるためのツール」のコードから、心のメーターが利用できます。はっきり自覚できない自分の考えをメーターで可視化することにより、友達の考えと比較し、自分の心を深く見つめることができます。

## ❷ 教育基本法との対照表

| 図書の構成・内容 | 該当箇所 | 特に意を用いた点や特色 |
|---|---|---|
| どんな学びをするのかな？ | p.6-7 | 豊かな情操と道徳心を培い、健やかな身体を養う心を育むことができるよう、道徳科の学び方を文字や図を使い、わかりやすく示しました。（第１号） |
| 12 ごみステーション<br>18 教えて！ なんでもそうだん室 | p.64-66<br>p.91-93 | 自分の役割を果たし、力を合わせて仕事をすることの大切さを理解することで、勤労を重んじる態度とともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるよう、「勤労、公共の精神」を扱った教材を取り上げました。（第２号・第３号） |
| 2 ヌチヌグスージ(いのちのまつり)<br>13 いただいたいのち<br>33 おじいちゃん、おばあちゃん、見ていてね<br>4 ツバメの赤ちゃん<br>16 ホタルの引っこし | p.16-19<br>p.68-71<br>p.158-161<br>p.26-29<br>p.80-83 | 生命の尊さを知り、生命あるものを大切にするとともに、自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にする態度を養うことができるよう、「生命の尊さ」と「自然愛護」を扱った教材を取り上げました。（第４号） |
| 3 ふっかちゃんの町じまん<br>32 そびえ立つ、伊予松山城<br>21 三つの国 | p.20-23<br>p.152-155<br>p.102-104 | 我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、愛着をもつとともに、他国の人々や文化に親しみ、関心をもてるよう、「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」と「国際理解、国際親善」を扱った教材を取り上げました。（第５号） |

## ❸ 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

### 1 すべての子どもに学ぶ喜びを（誰一人取り残さない教科書）

**【1 特別支援教育】特別支援教育**の観点から、デザインや内容の検討・校閲をしています。

**【2 ユニバーサルデザイン】**読みやすさと字形の正しさを両立させた、**ユニバーサルデザインフォント**の教科書体を使用しています。**カラーユニバーサルデザイン**の観点から、配色とデザインの検証を行っています。また、全学年で拡大教科書の発行を予定しています。

**【3 外国人児童など日本語指導の必要な児童への配慮】**教材に付した二次元コードから、朗読音声や紙芝居など、**文章の読解をサポートするＱＲコンテンツ**にアクセスすることができます。

**【4 デジタル教科書の発行】**特別支援教育に役立つ機能が充実した、デジタル教科書の発行を予定しています。

### 2 人権上の配慮

**【1 ジェンダーへの配慮】** 教材や挿絵に登場する、子どもや地域の人、家の人などの人数や役割などは、**性別による偏りがない**ように配慮しています。低学年で、セクシャルマイノリティーの子どもを主人公とした絵本を紹介するなど、子どもたちが**LGBTなどの性の多様性**を受け入れる態度を養えるようにしています。

**【2 多様な人々の描写】** **外国人児童や、障害のある児童**などを、現代の社会状況を反映して挿絵の中に描き、多様な人との触れ合いに関心がもてるようにしています。

### 3 感染症予防への取り組み

●教科書冒頭に、**感染症の予防**について注意喚起を行う「うつらない うつさない ために」を設けています。併せて、基本的な感染症予防についてまとめたサイトも用意しました。教科書冒頭の二次元コードからアクセスすることができます。

### 4 コンピュータの効果的な活用への取り組み

●**GIGAスクール構想**への取り組みとして、コンピュータの効果的な使い方を身につけることができるサイトを用意しました。必要に応じて教科書冒頭の二次元コードからアクセスすることができ、**情報活用能力**を育むことができます。

●情報教育の研究者や実践者に専門的見地からの助言や校閲を受け、コンピュータを活用して道徳科の学びを効果的に高めることができるように配慮しています。

### 5 評価への対応

●子どもたちが、心に残った教材を振り返ることで、自分の成長を見つめることができる、「学しゅうの記ろく」を巻末に設けています。先生がたにとっても、子どもの成長を把握し、指導に生かす際の手がかりとして活用することができます。

### 6 教授用資料の充実

●先生がたが子どもたちと向き合う時間を増やすための**働き方改革**が実現できるよう、充実した教師用指導書の発行を予定しています。先生がた向けのデジタルブックを同梱し、朗読音声やワークシートなどの資料が円滑に活用できるようにします。

# 編修趣意書

（学習指導要領との対照表、配当授業時数表）

| ※受理番号 | 学校 | 教科 | 種目 | 学年 |
|---|---|---|---|---|
| 104 - 204 | 小学校 | 道徳 | 道徳 | 3 |
| ※発行者の番号・略称 | ※教科書の記号・番号 | ※教科書名 | | |
| 2　東書 | 道徳312 | 新編　新しいどうとく　3 | | |

## 編修上特に意を用いた点や特色

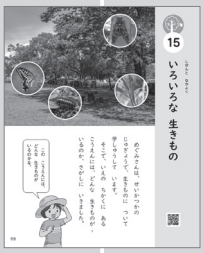
## ６年間を通して道徳性を高める、発達の段階を踏まえた学年構成

幼児教育

1年　2年

**低学年**

### 自分の心を見つめる楽しさを実感する



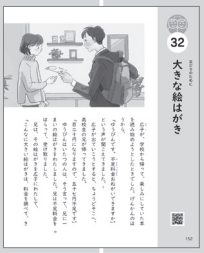
2年 p.69・71「いろいろな 生きもの」

写真やイラストを効果的に使った教材で、道徳科の学習の楽しさを実感します。

3年　4年

**中学年**

### 身近な場面で価値の理解を深める



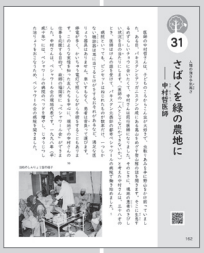
4年 p.152・156「大きな絵はがき」

友達など、身近な社会との関わりを中心にした教材で、道徳的価値の理解を深めます。

5年　6年

**高学年**

### 現代社会と向き合い生き方を考える

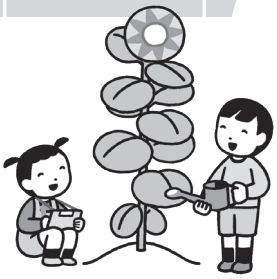


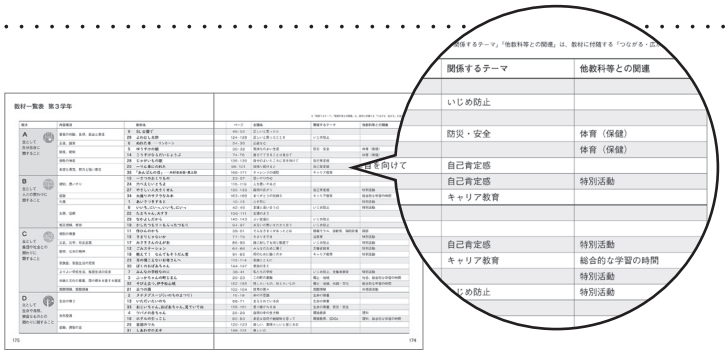
6年 p.162・166「さばくを緑の農地に」

現代的な課題に関わる教材で、中学校生活を見すえ、自分の夢や目標など、生き方について考えます。

中学校

学習指導要領解説に示された学年段階の指導の要点等を踏まえ、６学年の教科書を構成しています。自己を見つめることを楽しむ低学年、共感的に道徳的価値の理解を深める中学年、集団や社会の課題と向き合い自分の生き方について考える高学年と、幼児教育から中等教育まで、子どもの学びを円滑につなぎます。





| 関係するテーマ | 他教科等との関連 |
|---|---|
| いじめ防止 | |
| 防災・安全 | 体育（保健） |
| | 体育（保健） |
| 自己肯定感 | |
| 自己肯定感 | 特別活動 |
| キャリア教育 | |
| 自己肯定感 | 特別活動 |
| キャリア教育 | 総合的な学習の時間 |
| | 特別活動 |
| いじめ防止 | 特別活動 |

3年 p.174-175「教材一覧表」

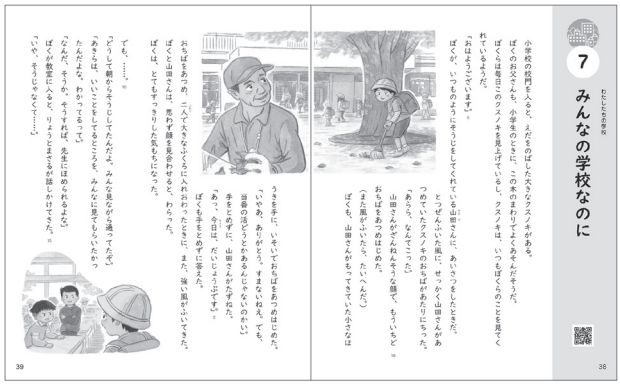
## １年間のカリキュラム・マネジメントを支える、教材一覧表

道徳科の年間指導計画作成には、現代的課題とのつながりや他教科等との関連が大切です。巻末の教材一覧表では、関係するテーマと他教科等との関連を掲載し、学校ごとの年間指導計画づくりをサポートします。

3年生の特色 ❶

# 共感を促す、身近な学校生活を描いた読み物教材

## 学校生活における、友達との関わりを教材化




p.38-41「みんなの学校なのに」

## 継続して掲載している教材の、挿絵や文章をリニューアル

p.86-90「みさきさんのえがお」

3年生の特色 ❷

# 学ぶ意欲を高める、さまざまな工夫

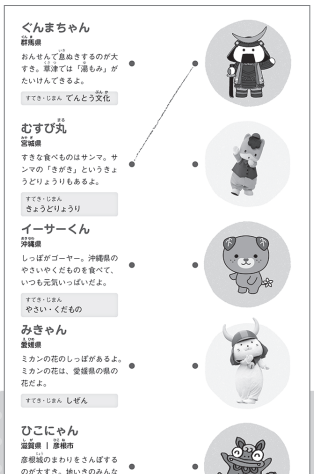
## 「ゆるキャラ」の名前あてクイズから、自分の郷土について考える

p.20-23「ふっかちゃんの町じまん」

p.58-61「作ひんのかち」

●「ゆるキャラ」を題材に、郷土のすばらしさを実感し、自分の郷土に目を向けていきます。

●全国の「ゆるキャラ」の名前あてクイズを通して、「ゆるキャラ」にこめた郷土に対する人々の思いに気づいていきます。




●GIGAスクール構想の中で、切実な問題である「著作権」について、やなせたかしさんの挿絵を使った教材で、考えることができます。

● 教材冒頭のコードから、教科書掲載の教材と同じ内容の動画を使って学ぶことができます。

3年生の特色 ③

# 多様な指導法を例示

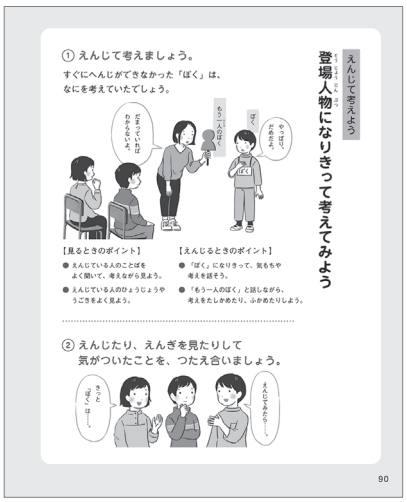
p.52「もんだいを見つけて考えよう」

## ◀ 問題解決的な学習

● 身近な生活の中から課題を見つけ、ねらいとする道徳的価値を追求していく展開の教材を設けています。

## ▶ 体験的な学習（役割演技）

● 教材の登場人物の言動を即興的に演技して考える「役割演技」を取り入れた教材を設けています。

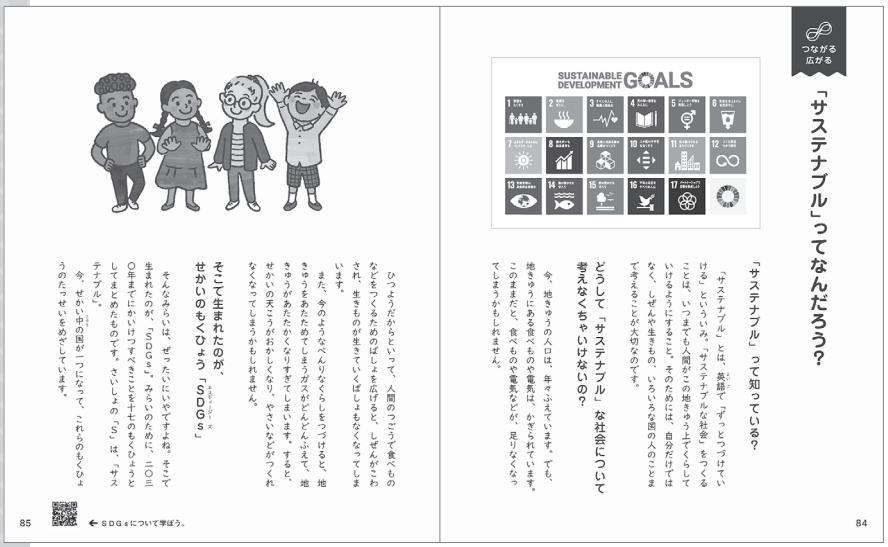



p.90「えんじて考えよう」

3年生の特色 ④

# 道徳の学びと、SDGsなど現代の課題をつなぐ

## 教材で育まれた、子どもの課題意識に応じ、SDGsについて知ることができる




p.84-85「「サステナブル」ってなんだろう？」

p.47「「いやだな。」と思ったら」

## 心の痛みに寄り添い、対処するための方法を例示する

●「いじめ」及びその関連問題の改善・解決に向けた事業に取り組む「NPO法人ストップいじめ！ナビ」さまに、内容の校閲を依頼しています。

特設サイト「SDGs わたしたちがつくる未来」

● 左下のコードから、特設サイト「SDGs わたしたちがつくる未来」を利用して、SDGs について、さらに学ぶことができます。

# 観点別特色一覧

| 観点 | 教科書の特色 |
|---|---|
| 教育基本法 | ■教育基本法に示された教育の目標を達成するために、特に次の３点を育むことを重視して編修しました。①よりよく生きようとする心　②確かな道徳性　③主体的に学習に取り組む態度　（全体） |
| 学習指導要領 | ■小学校学習指導要領「特別の教科　道徳」に示された各学年段階の内容項目について、相当する各学年においてすべて取り上げています。（全体）<br>■道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる配慮をしています。（全体） |
| 「考え、議論する道徳」 | ■巻頭の「どんな学びをするのかな？」では、**言語活動**を含めた授業の流れを、短い文章と挿絵を使って提示し、子どもたちが主体的に「考え、議論する道徳」を実現できるようにしています。（p.6-7）<br>■巻末の「考えるためのツール」では、子どもたちが自分の**心の中を見つめるためのツール**を例示しています。**思考の共有化・見える化**をすることで、友達と比較したり、理由を聞いたりして、議論を深めることができるようにしています。（p.176） |
| 「個別最適な学び」 | ■文章の読み取りが苦手な子どもや、日本語指導が必要な子どもなど、多様な子どもたちが、誰一人取り残されることなく、「**個別最適な学び**」が実現できるよう、朗読音声やスライドショーなど、多様な教材の提示方法を用意しています。（全体） |
| 「協働的な学び」 | ■巻頭の「どんな学びをするのかな？」では、友達と協働的に学びを深めていく過程を示し、子どもが**主体的・協働的な学び**を実現できるようにしています。（p.6-7）<br>■「もんだいを見つけて考えよう」では、子どもが協働的に学ぶ過程を、挿絵を使ってわかりやすく示しています。（p.52、p.143） |
| 用紙・印刷・造本 | ■環境への配慮から、再生紙・植物油インキを用いています。（全体）<br>■**本文用紙の軽量化**を図り、強力な接着剤を用いた製本で、紙面をしっかりと開くことができるようにしています。（全体） |
| 選択・程度・分量 | ■学年の配当時数に基づき、道徳科の授業を行ううえで、適切な教材数を用意しています。（全体）<br>■学年ごとの発達の段階を踏まえ、掲載する教材の文字量を調整し、内容が少しずつ高度になるようにしています。（全体）<br>■学年ごとの発達の段階に合わせて、**偉人や著名人**を扱った教材を豊富に掲載しています。（全体） |
| 組織・配列 | ■学習指導要領「総則」の道徳教育に関する配慮事項で示されている記述を手掛かりに、これまでの道徳教育の状況調査を踏まえ、全学年を通しての重点内容項目と、学年の段階を考慮した重点内容項目を設定しています。重点内容項目には、２～３教材を配列しています。（全体）<br>■現代的な課題について扱う５つのユニットを、指導に最適な時期を考えて、すべての学年で同じ時期に配列しています（ただし、１年生は除く）。（全体）<br>■１年生から６年生まで、学年ごとの発達の段階に合わせて、教材を選び、配列しています。（全体） |
| 表記・表現 | ■本文書体は、読みやすさと字形の正しさを両立させた、**ユニバーサルデザインフォント**の教科書体を使用しています。（全体）<br>■漢字は、当該学年の前の学年までの配当漢字を使用し、漢字の学習状況に関わらず読み進めることができるようにしています。また、ひらがなで表記することで誤解を招きそうな熟語では、あえて漢字を使って表記するとともに、ふりがなを付して、子どもたちの教材理解が円滑に進むように配慮しています。（全体）<br>■継続して掲載している教材も含め、すべての文章や挿絵を、今の子どもたちに合ったものになるよう、見直したり修正したりしています。（全体） |
| 現代的な課題への対応 | ■喫緊の問題である「**いじめの防止**」を、全学年で「ユニット」として重点的に取り上げています。２つの教材とコラム「つながる・広がる」を組み合わせて、いじめの防止の効果を高められるようにしています。（p.37-47）<br>■「**安心・安全**」「**情報モラル**」「**生命尊重**」「**自己肯定感**」などの課題についても全学年に「ユニット」を設け、重点的に取り上げています。（「安心・安全」p.30-33、「情報モラル」p.58-63、「生命尊重」p.67-73、「自己肯定感」p.129-135）<br>■小学校学習指導要領解説「総則編」の付録に示されている「現代的な諸課題」を中心に、教材や「つながる・広がる」の中で現代的な課題を積極的に取り上げています。（「**主権者教育**」p.64-66、「**法教育**」p.77-79、「**環境教育**」p.80-83、「**郷土教育**」p.152-155、「**安全教育**」p.158-161、など）<br>■巻末の「教材一覧表」で、「関係するテーマ」として、現代的な課題への対応を表しています。（p.174-175） |
| SDGs | ■現代的な諸課題と関わりのある教材では、持続可能な社会をつくるために、他教科等や日常の生活で自分にできることを考えるための「つながる・広がる」を設けています。（p.33「どんなときにじこはおきたのだろう？」、p.84-85「「サステナブル」ってなんだろう？」、p.156-157「うけつがれるお城」、p.171「医者をめざしたじょせい ――荻野吟子」、など） |
| 他教科等との関連 | ■各教科等での道徳教育との関連を図った教材を取り上げています。（国語p.58-61、理科p.26-29、p.80-83、体育（保健）p.30-32、p.74-76、外国語活動p.102-104、など）<br>■他教科等における道徳教育との関連を示した「つながる・広がる」を設けています。関連する教科にマークを付して表しています。（社会p.24-25、体育（保健）p.33、外国語活動p.105、総合的な学習の時間p.156-157、など）<br>■巻末の「教材一覧表」で、「他教科等との関連」として、他教科等との関連を表しています。（p.174-175） |
| 幼児教育との接続 | ■１年生では、**幼児期の教育**で育まれた道徳性を生かし、円滑な**保幼小連携**が図れるよう、「どうとくスタート」を設けています。自分のことを話す学習から、友達との遊び、挨拶と、少しずつ関わりを深められるように構成されており、楽しく道徳科の学習をスタートすることができます。（１年p.9-23） |
| 中等教育への接続 | ■６年生では、先人の生き方に触れることで、中学生になるにあたって、自己の生き方についての考えを深められるようにするなど、**小中連携**に配慮しています。（６年p.151-187） |

# 学習指導要領との対照表、配当授業時数表

| 時期 | | 教材名・タイトル | ページ | 配当時数 | 学習指導要領の内容項目 | 関係するテーマ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一学期12時間 | 前期16時間 | 1 あいさつをすると | 10-13 | 1 | 礼儀 | |
| | | さいこうにうれしい「おはよう！」 | 14-15 | — | | |
| | | 2 ヌチヌグスージ(いのちのまつり) | 16-19 | 1 | 生命の尊さ | 生命の尊重 |
| | | 3 ふっかちゃんの町じまん | 20-23 | 1 | 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 | 郷土・地域 |
| | | むかしからつたわるおもちゃやかざり | 24-25 | — | | |
| | | 4 ツバメの赤ちゃん | 26-29 | 1 | 自然愛護 | 環境教育 |
| | | 5 ゆうすけの朝 | 30-32 | 1 | 節度、節制 | 防災・安全 |
| | | どんなときにじこはおきたのだろう？ | 33 | — | | |
| | | 6 ぬれた本 ── リンカーン | 34-36 | 1 | 正直、誠実 | |
| | | 7 みんなの学校なのに | 38-41 | 1 | よりよい学校生活、集団生活の充実 | いじめ防止、主権者教育 |
| | | 8 いいち、にいっ、いいち、にいっ | 42-46 | 1 | 友情、信頼 | いじめ防止 |
| | | 「いやだな。」と思ったら | 47 | — | | |
| | | 9 SL公園で | 48-52 | 1 | 善悪の判断、自律、自由と責任 | |
| | | 10 一さつのおくりもの | 53-57 | 1 | 親切、思いやり | |
| | | 11 作ひんのかち | 58-61 | 1 | 規則の尊重 | 情報モラル、法教育、知的財産 |
| | | ちょさくけんクイズ | 62-63 | — | | |
| | | 12 ごみステーション | 64-66 | 1 | 勤労、公共の精神 | 主権者教育 |
| 二学期14時間 | | 13 いただいたいのち | 68-71 | 1 | 生命の尊さ | 生命の尊重 |
| | | 詩を読もう ── 命 | 72-73 | — | | |
| | | 14 こうすけならだいじょうぶ | 74-76 | 1 | 節度、節制 | |
| | | 15 きまりじゃないか | 77-79 | 1 | 規則の尊重 | 法教育 |
| | | 16 ホタルの引っこし | 80-83 | 1 | 自然愛護 | 環境教育、SDGs |
| | | 「サステナブル」ってなんだろう？ | 84-85 | — | | |
| | 後期19時間 | 17 みさきさんのえがお | 86-90 | 1 | 公正、公平、社会正義 | いじめ防止 |
| | | 18 教えて！ なんでもそうだん室 | 91-93 | 1 | 勤労、公共の精神 | キャリア教育 |
| | | 19 かしたつもり×もらったつもり | 94-97 | 1 | 相互理解、寛容 | いじめ防止 |
| | | 20 一りん車にのれた | 98-101 | 1 | 希望と勇気、努力と強い意志 | 自己肯定感 |
| | | 21 三つの国 | 102-104 | 1 | 国際理解、国際親善 | 国際理解 |
| | | せかいのおうえん | 105 | — | | |
| | | 22 たまちゃん、大すき | 106-111 | 1 | 友情、信頼 | |
| | | 23 耳の聞こえないお母さんへ | 112-114 | 1 | 家族愛、家庭生活の充実 | |
| | | 24 六べえじいとちよ | 115-119 | 1 | 親切、思いやり | |
| | | 25 百羽のツル | 120-123 | 1 | 感動、畏敬の念 | |
| | | 26 よわむし太郎 | 124-128 | 1 | 善悪の判断、自律、自由と責任 | いじめ防止 |
| 三学期9時間 | | 27 やさしい人大さくせん | 130-133 | 1 | 親切、思いやり | 自己肯定感 |
| | | やってみよう！「やさしい人大さくせん」 | 134-135 | — | | |
| | | 28 じゃがいもの歌 | 136-139 | 1 | 個性の伸長 | 自己肯定感 |
| | | 29 なかよしだから | 140-143 | 1 | 友情、信頼 | いじめ防止 |
| | | 30 ぼくのおばあちゃん | 144-147 | 1 | 家族愛、家庭生活の充実 | |
| | | 31 しあわせの王子 | 148-151 | 1 | 感動、畏敬の念 | |
| | | 32 そびえ立つ、伊予松山城 | 152-155 | 1 | 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 | 郷土・地域、伝統・文化 |
| | | うけつがれるお城 | 156-157 | — | | |
| | | 33 おじいちゃん、おばあちゃん、見ていてね | 158-161 | 1 | 生命の尊さ | 生命の尊重、防災・安全 |
| | | 花は咲く | 162 | — | | |
| | | 34 大通りのサクラなみ木 | 163-166 | 1 | 感謝 | キャリア教育 |
| | | どすこいきゅうしょく | 167 | — | | |
| | | 35 「あんぱんの日」── 木村安兵衛・英三郎 | 168-171 | 1 | 希望と勇気、努力と強い意志 | キャリア教育 |
| | | 医者をめざしたじょせい ── 荻野吟子 | 171 | — | | |